

原子力災害医療中核人材技能維持研修（第 2 回試行）募集要項

1. 背景

原子力災害医療中核人材研修は研修体系の専門研修に位置し、修了者の資格更新や技能維持について議論が重ねられてきました。その中で、受講生の負担を軽減しながらも修了技能を適切に維持することを目的に、時間を短縮しつつ重要な要素をサマライズした技能維持研修(新コース)を新規に作成する方針が高度被ばく医療支援センター連携会議研修部会で昨年度に示され、研修部会にて検討、教材の整備等が行われてきました。

量子科学技術研究開発機構(以下、量研)では、令和 5 年度原子力災害対策事業費補助金(原子力災害等医療実効性確保事業)の一環として、来年度の中核人材技能維持研修(新コース)の本格運用に向け、本研修(試行)を履修項目すべてに渡り実施することになり、昨年 12/12~13 に第 1 回を開催し、今回は第 2 回となります。

本研修は昨年の第 1 回と同様、修了時には被ばく医療研修認定委員会による修了認定は行われませんが、検証の結果、本研修が中核人材技能維持研修の要件を満たしていると評価された場合は、被ばく医療研修認定委員会にて認定研修として認定され、事後遡及して修了認定とする予定です。この場合、現在保有している原子力災害医療中核人材研修修了資格(令和 3 年度以降開催の新体系研修に限る)は、その資格有効期限日から 3 年間延長される見込みです。

2. 目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するための、高度・専門的な知識と技術の再習得とブラッシュアップを目的とします。

なお、本研修は試行研修の性質もあり、中核人材研修修了者(高度被ばく医療支援センターの職員含む)に受講していただく”実証研修”として開催し、第 1 回と同様に研修の評価を行う可能性があります。

3. 受講対象者

- 原子力災害拠点病院、または原子力災害医療協力機関、または高度被ばく医療支援センター(基幹高度被ばく医療支援センターを含む)に所属し、令和 3 年度以降開催の原子力災害医療中核人材研修修了者

4. 研修の概要

日時：2024年2月15日(木)－2月16日(金)

場所：量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川 4-9-1 (量研ホームページをご確認ください)

実習形式：対面実習

募集人数：20名

研修科目：別添 研修プログラムのとおり

5. 受講料

無料

6. 交通費・宿泊費について

量研の規定に従い、交通費及び宿泊費を支給します。支給の詳細については、受講決定後にお知らせします。

7. 申込要領

申込受付期間：2023年2月4日(日)まで

申込方法：以下のフォームより必要事項をご記入の上、各自お申し込みください。(MS Forms 使用)

<https://forms.office.com/r/X3nLLp7Q2B>

※被ばく医療研修ポータルサイトは使用できませんのでご了承ください。



8. 受講決定通知

- 研修開始前までに本人宛、希望される方には所属長宛の結果通知を送付します。応募者多数の場合には受講者数を調整させていただくことがあります。(受講決定は先着順ではありません) なお、研修開始日の1週間前までに受講決定通知が届かない場合は下記問い合わせ先までご連絡下さい。
- 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程等受講に必要な諸事項を送付します。
- 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、研修の取りやめ、受講決定取り消し、受講辞退受付の場合があります。

9. その他

新型コロナウイルス感染症などの事情によっては研修の中止、中断があることもご理解のほどお願い致します。

10. 連絡先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号

量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 放射線医学研究所

原子力防災推進部 人材育成・研修課

電話（直通）：043-206-4176 E-mail：hibaku-training@qst.go.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

研修プログラム

令和6年2月15日(木)			
12:30	12:50	0:20	受付
12:50	13:00	0:10	事前説明
13:00	13:10	0:10	開講式
13:10	13:30	0:20	講義1 原子力災害拠点病院・原子力災害医療協力機関の立ち位置と役割
13:30	13:50	0:20	講義2 医療機関での初期対応(医療・放射線管理)
13:50	14:00	0:10	休憩
14:00	14:20	0:20	講義3 放射線障害の診断治療と線量評価
14:20	14:25	0:05	休憩
14:25	14:40	0:15	講義4 原子力災害医療の最新動向(指針・ガイドライン等の update 情報)
14:40	14:50	0:10	休憩・移動
14:50	15:50	1:00	要素実習(放射線測定器取り扱い+傷病者の汚染検査)
15:50	16:00	0:10	休憩・移動
16:00	18:00	2:00	机上演習
令和6年2月16日(金)			
8:50	9:00	0:10	集合・準備
9:00	9:40	0:40	要素実習(除染)
9:40	9:55	0:15	休憩
9:55	11:55	2:00	総合実習被ばく・汚染傷病者対応(養生・個人防汚装備着脱を含む)
11:55	12:10	0:15	着替え・移動
12:10	12:40	0:30	ポストテスト・解説 研修全体における質疑応答
12:40	13:00	0:20	閉講式

* 多少の変更の可能性がりますことを、ご了承ください。